

# 年間授業計画

通知表の評価規準

令和8年度

広島市立仁保中学校

第1学年

## 目次

- ・ 評価について
- ・ 各教科の目標と年間授業計画

国 語  
社 会  
数 学  
理 科  
音 楽  
美 術  
保健体育  
技 術  
家 庭  
英 語

# 評価について

## 1. 観点別学習状況 評価の各観点

各教科の目標に照らして、その実現状況を、観点ごとにABCの3段階で評価したもの

A：十分満足できる
B：おおむね満足できる
C：努力を要する

【観点】

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に 学習に取り組む態度
-------	-------------	-------------------

## 2. 評定

各教科の目標に照らして、その実現状況を、54321の5段階で総括的に評価するもの

5：十分満足できるもののうち、特に程度が高い
4：十分満足できる
3：おおむね満足できる
2：努力を要する
1：一層努力を要する

## 3. 5段階評価および観点別評価の習得率

5段階評価	習得率		観点別評価
5	90%以上		A
4	80%以上	90%未満	
3	50%以上	80%未満	B
2	20%以上	50%未満	C
1	20%未満		

学年	1学年		教科 目標		
教科	国語科				
月	課	単元名	時数	学習内容	評価規準
4		朝のルー 野原はうたう 声を届ける 書き留める	11	気持ちが伝わるように音読し、国語の楽しさを実現する。 音読の学習の基本を養っていく。 印象に残った言葉や気になった言葉を、日付や感想とともに記録する姿勢を身につける。	指示したことをしっかり聞き、実際に動いたり発言したりしている。 詩の内容を理解し、音読等工夫をしている。
5		はじまりの風 話の構成を工夫しよう 音声の仕組みや働き 漢字の組み立てと部首	18	主人公の心情に共感しながら読み深める。 登場人物の心情を表す言葉に着目したり、行動などから気持ちの変化を読み取る。 新しい人間関係を築くために、友達への関心を育てる。 小学校で学習した事柄の再確認をし、部首等について学習する。	文章の展開を確かめながら、少年の行動描写に着目し、気持ちの変化を捉えている。 スピーチメモを作り、スピーチを行っている。
6		ダイコンは大きな根？ ちよっと立ち止まって 言葉② 情報を整理して説明しよう	18	「ダイコン」という身近な野菜の説明文から、学習の基礎を確認し、段落が果たす役割や図表に着目する。 「固定的なものの方」だけでなく「見方によって違うものが見えてくる」ことに気付く。 観点を決め、情報を整理し、相手や目的に応じてわかりやすく説明できるようにする。 指示する語句の使い分けを理解文と文とのつながりを把握する。	段落のまとめりや段落どうしの関係を捉え、要旨を捉えている。 段落の役割を考え、図と照らし合わせながら文章の内容を的確に捉え、要約している。 図と文章の関係を整理しまとめりごとの要点を捉えている。 指示する語句と接続する語句の役割について理解できる。 テーマの中から伝えたい事柄を選び、観点を決め分類し、まとめている。
7		書写 空の詩 三編 言葉を集めよう 比喻で広がる言葉の世界 文法①	10	詩の言葉の豊かさに触れ、物の見方感じ方を広げ、表現する力をつける。 表現を豊かにする語彙力を身につけるようにする。 文法についての存在を理解し、言葉の単位について学習していく。 硬筆等の学習から、基本的なことを再確認をしながら身につけていく。	作者の考えを理解し、詩の内容を味わう。 さまざまな言葉を集め、整理し、表現する。 「文」「文節」「単語」に区切ることができる。 楷書の基本を確認し、「止め・はね・払い」に気をつけて書いている。
9		読書を親しむ 大人になれなかった 弟たちに・・・ 星の花が降るころに	12	本や文章に親しみ、必要に応じて本の紹介をする。 文章に表れているものの方や考え方を捉え、自分のものの方や考え方を広げる。 文章の展開に注意して心情や事実を読み取り、自分の考えを持つ。	選んだ本に表れているものの方や考え方から、自分の考えを広げる。 登場人物の様子や行動、情景描写から心情とその変化を捉える。表現の特徴を捉える。 状況の変化を抑えながら、登場人物の行動や様子を追い、心情や生き方を捉えている。
10		項目を立てて書こう 「言葉」をもつ鳥、シ ジュウカラ 書写	12	項目を立てることのできる力をつけ、相手にわかりやすい書き方をする。 事実と考えを見分け、その関係を捉える。また、図表の役割も捉える。 文化祭に向け、作品を仕上げる。	筆者の主張や述べられている内容について必要なことをまとめている。 記録の文章に興味関心を持ち考えようとしている。
11		いろは歌 古典の世界 蓬萊の玉の枝 今に生きる言葉	18	古典の文章に出会い、古典特有のリズムを味わう。 日常の中の古典に気づく。 「竹取物語」と言う幼いころから知っている物語に触れ、古典の作品に慣れていく。	「いろは歌」などに興味関心を持っている。 古文、現代語訳等を参考に理解し、音読し内容を理解している。 語句の意味やあらすじをつかみ、内容を理解し、音読をし、まとめている。
12		故事成語 話題や展開をとらえ て話し合おう 文の組み立て	10	現代に生きている故事成語に気づかせ、漢文調の文章に慣れる。 話し合っ互いの立場を了解し、協力して意見交流を行う。 文の理解・表現を正確に行うために、文節どうしの関係について理解する。	現代語訳を参考に、語句の意味と内容を理解している。 普段の生活の中からふさわしい課題を見つけ、進んで意見交流をする。 文節どうしの関係について理解している。
1		「不便」の価値を見つ め直す グループディスカッ ション	10	筆者の考え方を捉え、自分の考えを広げ、文章の中心を読み取り要約する。 レポートにまとめ、わかりやすく報告する。	構成を把握し、筆者の主張を要約している。図表と本文との関係を読み取っている。 調べたことと自分の意見・感想を工夫して書いている。 時間等の流れに着目して読み、自分の考えを書いたり発表している。
2		少年の日の思い出 言葉③ 助言を自分の文章に 生かさう 単語の分類	11	登場人物のものの方、感じ方、生き方等に注目し、心情の変化を捉える。「読むこと」「書くこと」に生かしていくためにさまざまな表現技法を学習する。 観点を決めて鑑賞し、その魅力を伝え合う。 単語を分類し、「自立語」「付属語」について理解させ、活用とは何ということから品詞について理解する。(体言・用言)	日常使っている表現技法について理解し、発表したりまとめている。 観点を決め、読み手にわかりやすいように、根拠を明確にして書こうとしている。 単語について理解ができている。
3		言葉を探検する 漢字③ ぼくがここに	10	構成を工夫し聞き手に応じて話す。調べたことをわかりやすくまとめる。 1年生の漢字の学習を振り返る。 作者の思いを想像しながら読み味わう。	これまでの学習を生かし、テーマを生かした調べ方やまとめ方をしている。 積極的に詩を読もうとしている。作者の思いを想像している。
			140	合計授業時間数	

学年	1学年		教科 目標	学習内容		評価規準
教科	社会科			月	課	単元名
			社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを旨とする。 (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。			
4		地理 第1編 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿	5		●緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し、理解させる。 ●世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察、表現させる。 ●世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及させる。	【知識・技能】 ●緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。 【思考・判断・表現】 ●世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ●世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。
4		第2章 日本の姿	6		●日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観させ、理解させる。 ●日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目させて多面的・多角的に考察、表現させる。 ●日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及させる。	【知識・技能】 ●日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し、理解している。 【思考・判断・表現】 ●日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ●日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。
5		第2編 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境	10		●人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解させる。 ●世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。その際、世界の主な宗教の分布についても理解させる。 ●世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目させて多面的・多角的に考察、表現させる。 ●世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及させる。	【知識・技能】 ●人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 ●世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。 【思考・判断・表現】 ●世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ●世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。
6		第2章 世界の諸地域 1節 アジア州	10		●アジア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。 ●アジア州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解させる。 ●アジア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。 ●アジア州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及させる。	【知識・技能】 ●アジア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ●アジア州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解している。 【思考・判断・表現】 ●アジア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ●アジア州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。
7		2節 ヨーロッパ州	6		●ヨーロッパ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。 ●ヨーロッパ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解させる。 ●ヨーロッパ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。 ●ヨーロッパ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及させる。	【知識・技能】 ●ヨーロッパ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ●ヨーロッパ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解している。 【思考・判断・表現】 ●ヨーロッパ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ●ヨーロッパ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。

7	3節 アフリカ州	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アフリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。</li> <li>●アフリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解させる。</li> <li>●アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> <li>●アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アフリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</li> <li>●アフリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
9	4節 北アメリカ州	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●北アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。</li> <li>●北アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解させる。</li> <li>●北アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> <li>●北アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●北アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</li> <li>●北アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●北アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●北アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
9	5節 南アメリカ州	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●南アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。</li> <li>●南アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解させる。</li> <li>●南アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> <li>●南アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●南アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</li> <li>●南アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●南アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●南アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
10	6節 オセアニア州	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オセアニア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。</li> <li>●オセアニア州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解させる。</li> <li>●オセアニア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> <li>●オセアニア州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オセアニア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</li> <li>●オセアニア州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オセアニア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オセアニア州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
10・11	歴史 第1章 歴史へのとびら 1節 歴史をとらえる見方・考え方 2節 身近な地域の歴史	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解させる。</li> <li>●資料から歴史に関する情報を読み取ったり、年表などにまとめるなどの技能を身に付けさせる。</li> <li>●具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめるなどの技能を身に付けさせる。</li> <li>●時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現させる。</li> <li>●比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的特徴を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>●私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> <li>●自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。</li> <li>●資料から歴史に関する情報を読み取ったり、年表などにまとめるなどの技能を身に付けている。</li> <li>●具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめるなどの技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。</li> <li>●比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> <li>●自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> </ul>
11	第2章 古代までの日本 1節 世界の古代文明と宗教のおこり	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解させる。</li> <li>●古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこりなど、人類が生み出していったものを多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>●世界の古代文明や宗教など、人類が様々なものを生み出していったことについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこりなど、人類が生み出していったものを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●世界の古代文明や宗教など、人類が様々なものを生み出していったことについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> </ul>

11	2節 日本列島の誕生と大陸との交流	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解させる。</li> <li>●農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本列島における国家形成について、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>●日本列島における国家形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	
12	3節 古代国家の歩みと東アジア世界	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>●聖徳太子らの政治や大化の改新、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら律令国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解させる。</li> <li>●仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解させる。</li> <li>●東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>●古代の政治の変化、古代の文化と東アジアとの関わりからどのように律令国家が成立したのかについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	
1	第3章 中世の日本 1節 武士の政権の成立	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●鎌倉幕府の成立などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解させる。</li> <li>●武士の政治への進出と展開、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の成立について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>●武家政治の成立について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	
2・3	2節 ユーラシアの動きと武士の政治の展開	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>●元寇(モンゴル帝国の襲来)などを基に、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解させる。</li> <li>●南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解させる。</li> <li>●農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解させる。</li> <li>●武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、ユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>●ユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	
		105	合計授業時間数	

学年	1学年		教科 目標		
教科	数学科				
月	課	単元名	時数	学習内容	評価規準
4		正の数・負の数	10	1. 正の数・負の数 2. 加法・減法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○正の数と負の数や自然数や整数、絶対値などの必要性と意味を理解している。</li> <li>○正の数と負の数の大小関係の意味を理解している。</li> <li>○正の数と負の数の加減の計算をすることができる。</li> <li>○四則計算と関連付けて、正の数と負の数の加減の計算の方法を考察し表現できる。</li> <li>○正の数と負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> </ul>
5		正の数・負の数	12	3. 乗法・除法 4. 数の集合 章の問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○正の数と負の数の乗除の計算ができる。</li> <li>○算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正負の数の乗除の計算の方法を考察し表現することができる。</li> <li>○具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができる。</li> <li>○自然数を素数の積として表すことにより、約数、倍数などの整数の性質について捉えなおすことができる。</li> </ul>
6		文字式	14	1. 文字式 2. 式の計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字を用いることの必要性と意味を理解している。</li> <li>○文字式における乗除の表し方を知っている。</li> <li>○数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解し、式を用いて表したり読み取ったりすることができる。</li> <li>○具体的な場面と関連付けて、1次式の加減の計算方法を考察し、表現することができる。</li> </ul>
7		文字式 1次方程式	12	章の問題 1. 方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>○方程式の中の文字や解の意味、等式の性質や移項などを理解している。</li> <li>○簡単な1元1次方程式を解くことができる。</li> <li>○等式の性質をもとにして、1元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。</li> <li>○1元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> </ul>
9		1次方程式 比例と反比例	16	2. 1次方程式の利用 章の問題 1. 関数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事象の中の数量やその関係に着目し、1元1次方程式をつくることができる。</li> <li>○簡単な比例式を解くことができる。</li> <li>○1元1次方程式を具体的な場面で活用することができる。</li> <li>○1元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> <li>○変数、変域の意味を理解している。関数関係の意味を理解している。</li> </ul>
10		比例と反比例	16	2. 比例 3. 反比例	<ul style="list-style-type: none"> <li>○比例・反比例について理解している。</li> <li>○座標の意味を理解している。</li> <li>○比例・反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。</li> <li>○比例・反比例としてとらえられる2つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見出すことができる。</li> </ul>
11		比例と反比例	12	4. 比例と反比例の利用 章の問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○比例・反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。</li> <li>○比例、反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> <li>○具体的な問題を解決するために、比例や反比例のグラフを利用することができる。</li> </ul>
12		平面図形	12	1. いろいろな角の作図	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平面における直線と直線の位置関係や弦、弧などの用語を理解し、記号などを用いて表すことができる。</li> <li>○垂直二等分線、垂線、角の二等分線などの基本的な作図の方法を理解している。</li> <li>○図形の性質に着目し、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。</li> <li>○平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> </ul>
1		平面図形 空間図形	12	2. 図形の移動 章の問題 1. 空間図形の見方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平行移動、対象移動、回転移動について理解している。</li> <li>○図形の移動に着目し、2つの図形の間隔を考察し表現することができる。</li> <li>○見取り図や投影図、ねじれの位置について理解している。</li> <li>○空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。</li> </ul>
2		空間図形 データの活用	14	2. 立体の表面積・体積 章の問題 1. データの傾向の調べ方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>○立体図形の表面積・体積の求め方を考察し、表現することができる。</li> <li>○空間図形を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> <li>○おうぎ形の弧の長さや面積、基本的な柱体や錐体、球の体積や表面積をもとめることができる。</li> <li>○範囲、度数分布、ヒストグラムの意味を理解している。</li> </ul>
3		データの活用 1年の復習	10	2. データの活用 章の問題 1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相対度数の必要性和累積度数と累積相対度数の意味を理解している。</li> <li>○多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解している。</li> <li>○目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断できる。</li> <li>○ヒストグラムなどを用いて問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
			140	合計授業時間数	

学年	1 学年		教科 目標	学 習 内 容	評 価 規 準
教科	理科				
月	課	単元名	時数		
4		自然の中にあふれる生命	9	<p>校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることを見いだし、理解させるとともに、観察器具の操作、観察記録のしかたなどの技能を身につけさせる。</p> <p>いろいろな生物を比較して見いだした共通点や相違点をもとにして分類できることを理解させるとともに、分類のしかたの基礎を身につけさせる。</p> <p>身近な生物を観察することにより、生物に対する興味をもたせる。</p>	
5		[生命] いろいろな生物とその共通点	19	<p>身近な植物の外部形態の観察を行い、その観察記録などにもとづいて、共通点や相違点があることを見いだし、植物の体の基本的なつくりを理解させる。また、その共通点や相違点にもとづいて植物が分類できることを見いだし、理解させる。</p> <p>植物に対する興味をもたせ、植物を観察するときどのような点に注目すればよいかを考える力を身につけさせる。</p>	
6				<p>身近な動物の外部形態の観察を行い、その観察記録などにもとづいて、共通点や相違点があることを見いだし、動物の体の基本的なつくりを理解させる。また、その共通点や相違点にもとづいて動物が分類できることを見いだし、理解させる。</p> <p>動物に対する興味をもたせ、動物を観察するときどのような点に注目すればよいかを考える力を身につけさせる。</p>	
7					
8		[地球] 活きている地球	24	<p>身近な地形などの観察を通して、大地の成り立ちなどを理解させる。観察器具の基本的な扱い方などを身につけさせる。</p>	<p><b>【知識・技能】</b> 事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p>
9				<p>地震計の記録から地震のゆれの特徴を理解させ、記録の分析により地震のゆれの伝わり方の規則性を見いだし、また、地震の原因などをプレートの動きと関連づけて理解させる。</p>	
10				<p>さまざまな火山の活動などを調べさせ、それらのようすはマグマの性質が深く関係していることを考察させるとともに、マグマからできる火成岩の特徴を、成因と関連づけて理解させる。</p>	
11		[物質] 身のまわりの物質	28	<p>身のまわりの物質の性質をさまざまな方法で調べる実験を行い、物質には密度や加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを見いだし理解させるとともに、ガスバーナーや電子てんびんなどの実験器具の操作、記録のしかたなどの技能を身につけさせる。</p>	<p><b>【思考・判断・表現】</b> 事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。</p>
12				<p>気体を発生させてその性質を調べる実験を行い、気体の種類による特性を理解させるとともに、気体を発生させる方法や捕集法などの技能を身につけさせる。</p> <p>物質が水に溶ける際の水溶液の均一性を、粒子のモデルで理解させる。また、水溶液から溶質を取り出す実験を行い、その結果を溶解度と関連づけて理解させる。</p> <p>物質の状態変化についての観察、実験を行い、状態変化によって物質の体積は変化するが質量は変化しないことを見いだし理解させる。また、物質の融点や沸点を境に状態が変化することを知るとともに、混合物を加熱する実験を行い、沸点の違いによって物質の分離ができることを見いだし理解させる。</p>	
1		[エネルギー] 光・音・力による現象	25	<p>光の反射や屈折の実験を行い、光が水やガラスなどの物質の境界面で反射、屈折するときの規則性を見いだし、また、凸レンズのはたらきについての実験を行い、物体の位置と像の位置および像の大きさや向きとの関係を見いだし理解させる。</p>	<p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
2				<p>音についての実験を行い、音はものが振動することによって生じ、空気中などを伝わることを、空気中を伝わる音の速さは約340 m/sであることを、および音の大きさや高さは音源の振動のしかたに関係することを見いだし理解させる。</p>	
3				<p>物体に力をはたらかせる実験を行い、物体に力がはたらくとその物体が変形したり動き始めたり、運動のようすが変わったりすることを見いだし理解させるとともに、力は大きさと向きによって表されることを理解させる。また、物体にはたらく2力の実験を行い、2力がつり合うときの条件を見いだし理解させる。</p>	
			105	合計授業時間数	

学年	1学年		教科 目標	学 習 内 容	評 価 規 準
教科	音楽科				
月	課	単元名	時数	学 習 内 容	評 価 規 準
4		思いを込めて合唱しよう	4	仁保中学校 校歌 We'll Find The Way	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 ○音色、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこと、感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
5		曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	3	主人は冷たい土の中に	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 ○旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこと、感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
6		曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	5	アルトリコーダー	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ○創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。 ○旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこと、感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ○曲想を感じ取って、リコーダーの奏法を工夫することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
7		音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	4	「春」第1楽章	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ○音色、旋律、テクスチュア、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ○曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
9		曲想と曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	4	夢の世界を	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 ○音色、リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこと、感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 ○歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
10		仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	5	クラス合唱	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 ○音色、リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこと、感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
11		曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	4	魔王	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ○音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ○旋律の雰囲気や歌い方の違いに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
12		日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	4	浜辺の歌	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 ○リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこと、感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ○歌詞の情景や曲想に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
1		日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう	4	雅楽「平調 越天楽」	○曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 ○音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ○曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
2		日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	4	赤とんぼ	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 ○旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこと、感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ○歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
3		日本に古くから伝わる箏に親しみ、その魅力を味わおう	4	箏曲「六段の調」	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ○音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ○箏の奏法による音色の違いに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			45	合計授業時間数	

学年	1学年		教科 目標	学 習 内 容	評 価 規 準 及 び 評 価 方 法
教科	美術科				
月	課	単元名	時数		
				(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2)自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や、美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3)楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。	
4		・オリエンテーション ・描いてみよう(ポスターカラー)	4	教科の目標と関連させながら、1年間の計画や内容を理解する。 美術の表現と鑑賞、学習の心構えについて確かめる。 デザインセットの扱い方を学び、ポスターカラーによる着色に慣れる。	○形や色、造形的な特徴などをもとに、全体のイメージで捉えることができる。 ○形や色、材料の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、気持ちを伝えるデザインができる。 ○伝えたい内容をもとに主題を生み出し、形を表す工夫と美しさなどの調和を考え、構想を練ることができる。 ○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文字をデザインする表現の学習に取り組もうとしている。
5		・色と光の特徴を知ろう	2	色の三要素を学習し、それを生かした色合わせの基礎を学ぶ。	
		・文字をデザインする(レタリング)	4	明朝体のレタリングを練習することで、美しく見える文字デザインの工夫を感じ取り、制作に生かす。	○伝えたい内容をもとに主題を生み出し、形を表す工夫と美しさなどの調和を考え、構想を練ることができる。 ○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文字をデザインする表現の学習に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文字をデザインする表現の学習に取り組もうとしている。
6		・風神雷神	2	「風神・雷神」やさまざまな絵師が描いた「風神雷神図屏風」を鑑賞し、それぞれのよさを感じ取り、考えたことを話し合い、他者の考えに関心を持ち、見方を広げる。 誰にどんな気持ちを伝えるかをもとに発想を広げ、工夫してデザインする	○風神雷神をテーマにした諸作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、屏風の特性などを考え、日本美術の見方や感じ方を広げることができる。 ○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。 ○形や色、材料などの性質や感情にもたらす効果、造形的な特徴などをもとに、屏風でつくられた作品を全体のイメージで捉えることについて理解している。
7		・文字で楽しく伝える	5		○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。 ○形や色、材料などの性質や感情にもたらす効果、造形的な特徴などをもとに、屏風でつくられた作品を全体のイメージで捉えることについて理解している。 ○材料や用具を生かし、制作の順序を考え、見通しをもって工夫してあわらしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく用と美の調和や、材料の特徴を生かした日本美術のよさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ○気持ちを伝えるための工夫を感じとることができる。
9			3	絵と文字を組み合わせてたり、文字の形や色を工夫したりすることで、一目で印象に残る絵文字をデザインする。	
10			1	・文字で楽しく伝える(鑑賞)	
10		鑑賞・受け継がれる日本の美(美術史)	5	古代の人々の生み出した造形のおもしろさに関心をもち、形の特徴や作り方の工夫について話し合う。	○自然物をあらわした造形的なよさや美しさを感じ取り、自然の形や色をあわらすための表現の工夫などについて考えることができる。 ○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく世界の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。
11		生活をいろどる文様	3	木彫工芸作品に、日本の美の要素を生かしたデザインを取り入れる。	
12		木と親しむ暮らし	4	用途や機能、使う人の気持ちを考えて作品の構想を練る。	○形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、自然物の美しさやおもしろさを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具の特性を生かし、意図に応じて工夫してあわらすことができる。 ○さまざまな感覚を通して捉えた自然物の形や色、質感などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○自然物をあらわした造形的なよさや美しさを感じ取り、自然の形や色をあわらすための表現の工夫などについて考えることができる。
1		木でつくる(木を彫る)	4	彫刻刀の種類と扱い方を知り、木彫工芸作品に挑戦する	
	2	木でつくる(木を磨く)	2	加工や塗装で使用する用具を正しく扱い、木彫作品を仕上げる。	
木でつくる(仕上げ、鑑賞)		3			
3		一年間の学びを復習課題(yt サムネイル)	3	素材、資料の生かし方や様々な機能を使い一年間の学びを復習しながら表現。	○形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、自然物の美しさやおもしろさを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具の特性を生かし、意図に応じて工夫してあわらすことができる。
			45	合計授業時間数	

学年	1学年		教科 目標	学 習 内 容	評 価 規 準
教科	保健体育科(男子)				
月	課	単元名	時数		
4		体づくり運動 保健	11	体ほぐしの運動・体力を高める運動 調和のとれた生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。</li> <li>・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> <li>・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話合いに参加しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>
5		C 陸上競技 保健	13	短距離走・リレー(男女共修) 調和のとれた生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短距離走・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。</li> <li>・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> <li>・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>
6		C 陸上競技 D 水泳 保健	7	短距離走・リレー(男女共修) クロール 調和のとれた生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。</li> <li>・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> <li>・水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>
7		D 水泳 保健	7	クロール 心身の発達と心の健康	
9		F 武道 保健	13	なぎなた(男女共修) 心身の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぎなたでは、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。</li> <li>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> <li>・武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>
10		B 器械運動 保健	11	マット運動 心身の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。</li> <li>・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> <li>・器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を讃えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。</li> </ul>
11		G ダンス B 器械運動 保健	9	フォークダンス(男女共修) 心身の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォークダンスの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて特徴的なステップや動きと組み方で踊ることができる。</li> <li>・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> <li>・ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、作品や発表などの話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。</li> </ul>
12		C 陸上 保健	11	長距離走(男女共修) 心身の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長距離走では、ペースを守って走ることができる。</li> <li>・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>
1		C 陸上 E 球技 保健	7	長距離走(男女共修) ソフトボール 心身の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>
2		E 球技 保健	7	ソフトボール 心身の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防を展開することができる。</li> <li>・ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防を展開することができる。</li> <li>・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できる。</li> </ul>
3		E 球技 体育理論 保健	9	バスケットボール 運動やスポーツの多様性 心身の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。</li> </ul>
			105	合計授業時間数	

学年	1学年		教科 目標		
教科	保健体育科(女子)				
月	課	単元名	学 習 内 容	評 価 規 準	
4		体づくり運動 保健	11 体ほぐしの運動・体力を高める運動 調和のとれた生活	・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の仲間の学習を援助しようとする こと、一人ひとりの違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとする ことなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。	
5		C 陸上競技 保健	13 短距離走・リレー(男女共修) 調和のとれた生活	・短距離走・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受け渡しでタイミングを合わせる ことができる。 ・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫すると ともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとする こと、分担当した役割を果たそうとすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を認めよう とすることなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。	
6		C 陸上競技 D 水泳 保健	7 短距離走・リレー(男女共修) クロール 調和のとれた生活	・クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫す るとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 ・水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとする こと、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めよ うとすることなどをしたり、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に 気を配ったりしている。	
7		D 水泳 保健	7 クロール 心身の発達と心の成長		
9		F 武道 保健	13 なぎなた(男女共修) 心身の発達と心の健康	・なぎなたでは、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりする などの簡易な攻防をすることができる。 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫すると ともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 ・武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとする こと、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めよ うとすることなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。	
10		E 球技 保健	11 ソフトボール 心身の機能の発達と心の健康	・ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防を することができる。 ・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防 をすることができる。 ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦な どについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを 大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安 全を確保したりしている。	
11		G ダンス 保健	9 フォークダンス(男女共修) 心身の機能の発達と心の健康	・フォークダンスの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて特徴的なステップや動きと組 み方で踊ることができる。 ・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を 工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、作品や発 表などの話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切 にしようとするなどなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	
12		C 陸上競技 保健	11 長距離走(男女共修) 心身の機能の発達と心の健康	・長距離走では、ペースを守って走ることができる。 ・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫す るとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうと すること、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を 認めようとするなどなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。	
1		C 陸上競技 B 器械運動 保健	7 長距離走(男女共修) 跳び箱運動 心身の機能の発達と心の健康		
2		B 器械運動 保健	7 跳び箱運動 心身の機能の発達と心の健康	・跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技をなめらかにすること、条件を変 えた技、発展技を行うことができるようになる。 ・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工 夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 ・器械運動に自主的に取り組むとともに、良い演技をたたえようとする、互いに助け 合い教えあおうとすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしよう とするなどなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	
3		E 球技 体育理論 保健	9 バスケットボール 運動やスポーツの多様性 心身の機能の発達と心の健康	・役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所 をめぐる攻防をすることができる。 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方 を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦な どについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大 切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を 確保したりしている。	
			105 合計授業時間数		

学年	1学年		教科 目標	学 習 内 容	評 価 規 準
教科	技術科				
月	課	単元名	時数		
4		身の回りにある材料と加工の技術 生活や社会と材料と加工の技術	3	①技術の役割 ②技術の見方・考え方 ③技術と生活・産業 ④技術とエネルギー・環境 ⑤受け継がれ発展する技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術分野の学習内容に関心をもっている。</li> <li>・技術が生活や社会に影響を与えていることに気づくことができる。</li> <li>・技術の進展と環境との関係に関心を示そうとしている。</li> <li>・学習の進め方に見通しをもっている。</li> </ul>
5		材料を利用するための技術	3	①生活や社会を支える材料と加工の技術 ②身の回りにある材料と加工の技術 ③さまざまな材料と加工の技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の中で利用されている製品に込められた工夫を読み取り、材料と加工の技術の見方・考え方に気付くことができる。</li> <li>・木材や金属などの材料と使用方法を説明することができる。</li> <li>・木材の特徴や加工法の科学的な原理、法則を説明することができる。</li> </ul>
6			4	①木材の材料と加工の技術 ②構造をしようぶにする技術 ③製図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しようぶな構造や形状、組み合わせについて科学的な原理、法則を説明することができる。</li> <li>・図面のルールと書き方を知り、図面を読んだり、書いたりすることができる。</li> </ul>
7			製図	6	①さまざまな図面の利用 ②構想に利用される図面の利用
9					
10		問題解決の手順 木製品の製作準備	6	①問題解決の流れ ②問題の発見と課題の設定 ③設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている。</li> <li>・製品の問題解決の手順から、問題解決の視点について、気付くことができる。</li> <li>・生活の中から材料と加工の技術に関わる問題を見いだして、整理・整頓に関わる課題を設定することができる。</li> <li>・課題の解決策となる製作品の大きさ・形状・構造など、使用場所や加工方法・使用できる材料などの制約条件に基づいて構想し、設計や計画を具体化することができる。</li> </ul>
11		製作のための技能 (木材)	12	①材料取りと部品加工 ②組立てと仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善、修正しようとしている。</li> <li>・使用する電動工具および工具を安全に使用できる。</li> <li>・安全・適切に材料取り、材料取り・切断・部品加工を行うことができる。</li> <li>・適切に組立てができるよう手順を考えて組立てを行うことができる。</li> <li>・安全・適切に組立て・仕上げと検査・点検、必要に応じた改善、修正することができる。</li> <li>・完成した製作品が設定した課題解決できるかを評価するとともに、設計や製作の過程に対する改善及び修正を考慮することができる。</li> </ul>
12					
1					
2					
3		これからの材料と加工の技術	1	①材料と加工の技術の学習をふり返ろう ②材料と加工の技術と私たちの未来	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい生活の実現に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造していこうとしている。</li> <li>・これまでの学習と、材料と加工の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念を説明することができる。</li> <li>・よりよい生活の実現を目指して、材料と加工の技術の評価し、適切な選択・管理・運用の在り方について提言をまとめることができる。</li> </ul>
			35	合計授業時間数	

学年	1学年		教科 目標		
教科	家庭科				
月	課	単元名	時数	学習内容	評価規準
4	衣生活	・ガイダンス ・自立と共生を目指そう ・生活や学習を振り返ろう	2	○3年間で学習すること。 ○生活を見つめ、自立しともに支え合う生活に向かって、家庭分野の学習に取り組む。 ○小学校の学習を振り返り、中学校での学習の目的、内容を確認する。	・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 ・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 ・より良い家庭生活の実現に向けて、家庭生活について工夫し創造しようとしている。
5		・衣服のはたらきと手入れ	3	○衣服の社会生活上のはたらきがわかる。 ○衣服に用いられている繊維の種類と特徴を理解する。	・衣服の社会生活上のはたらきについて理解している。 ・布が糸で織られていることに気付くとともに、その織り方にはいろいろな種類と特徴があることを理解している。
6			3	○衣服についた汚れやの種類がわかり、適切な手入れについて理解する。 ○取扱表示の意味を理解し、適切な手入れの方法がわかる。	・衣服につくよごれやしみの種類と性質について理解しているとともに、衣服の材料や汚れ方に応じた方法で日常着の手入れが適切にできる。 ・取扱表示の意味を理解している。 ・適切な洗濯のしかたと洗剤の使用の方法について理解している。
7			3	○衣服の素材に合った洗剤とその適切な量について理解し、洗濯機による洗濯ができる。 ○衣服の状況に応じた手入れのしかたを理解し、適切に行うことができる。	・洗濯機の安全で適切な使い方について理解している。 ・ほころび直し、まつり縫い、スナップ付けを理解しているとともに、適切に実践できる。 ・アイロンの使い方について理解しているとともに、適切に設定し、安全に使うことができる。
9			3	○資源や環境に配慮した衣服の入手と処分について考え、衣服の計画的な活用について理解する。 ○既製服を選ぶポイントがわかる。自分らしい着方を工夫することができる。 ○和服の文化に関心を持ち和服の着方をしる。	・衣服の計画的な活用の重要性について、理解している。 ・既製服のサイズや表示の種類と意味について理解している。 ・和服の着方を理解している。
10	住生活	・人間にとっての住まい ・生活に必要な住空間 ・自然とともにある住生活基本計画	5	○自分ごととして住まいをとらえ、住まいは生活を支えていることを理解する。 ○家族の住まい方や空間の使い方を理解する。 ○自分の住まい方の工夫を考える。 ○家族の住空間の使い方を考えて工夫することができる。	・住まいの基本的な役割には、機能的な面と精神的な面があることを理解している。 ・家族の生活と住空間とのかかわりについて理解している。 ・家族がどのような生活を重視するのかによって、住空間の使い方が異なることを理解している。
11			5	○家庭内事故の種類と原因を知り、幼児や高齢者にとっての安全な住まい方を考える。 ○自然災害に備えて、住まいを安全に整備する必要とその方法について理解する。 ○さまざまな災害に備え、防災について考える。	・家庭内の事故の種類やその要因と対策としての安全管理の方法について理解している。 ・安全な室内環境の整備方について理解している。 ・自然災害に備えて、住まいを安全に整備する必要とその方法について理解している。
12	製作	・生活を豊かにするための工夫をしよう	11	○製作の手順と要点を調べ必要な用具と完成までの流れを理解できる。 ○製作に必要な材料や用具の安全な使い方の理解を図り・その技能を身に付けるようにする。	・ミシンの使い方について理解しているとともに適切に扱うことができる。 ・ミシン縫いや手縫いの特徴を理解している。
1	製作	○製作の基礎・基本の習得に主体的に取り組み、よりよい製作を実践しようとする。		・製作するものに適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	
2	製作	○時間内に完成させ、提出期限を守るようにする。		・製作の手順と要点や流れを把握し、時間内に完成させることができる。	
3	消費生活・環境	・家庭生活と消費 ・購入・支払いと生活情報	5	○金銭管理のしかたなど、自分の消費行動を振り返り、目的にあった収支のバランスをはかり、計画的に金銭管理する必要があることがわかる。	・物資・サービスについて理解している。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
			35	合計授業時間数	

学年	1年		教科	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを旨とする	
科目	英語科		目標		
月	課	単元名	時数	学習内容	評価規準
4	1	Nice to Meet You Sounds and Letters Grammar for Communication Unit 1 Hello, Everyone!	12	<p>□クラスメートとあいさつをしたり、好きなものをたずね合ったりすることができる。</p> <p>□自分のことを伝えたり、相手のことをたずねたりすることができる。</p>	<p>[知・技] ・あいさつや好きなものをたずねる文の形・意味・用法を理解している。 ・あいさつや好きなものをたずねる文の理解をもとに、初対面や朝のあいさつをしたり、好きなものをたずね合ったりする技能を身につけている。 [思・判・表] ・おたがいのことをよりよく知るために、名前や好きなものなどについて、おたがいのことや考えや気持ちを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。 [主] ・おたがいのことをよりよく知るために、名前や好きなものなどについて、おたがいのことや考えや気持ちを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。</p>
5	2	Unit 2 Our New Teacher Sounds and Letters 2 Grammar for Communication 1	12	<p>□身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。</p> <p>□アルファベットのさまざまな母音の発音をすることができる。</p>	<p>[知・技] ・He [She] is …、や助動詞can, This [That] is …を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能] He [She] is …、や助動詞can, This [That] is …を用いた文の理解をもとに、身近な人のことやできること、どのようなものかについて伝えたり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。 [思・判・表] ・身近な人やものについてよりよく知るために、身近な人のことやできること、どのようなものかについての紹介や疑問に思うことなどについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。 [主] ・身近な人やものについてよりよく知るために、身近な人のことやできること、どのようなものかについての紹介や疑問に思うことなどについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。</p>
6	3	Unit 3 Our School Sounds and Letters 3 Grammar for Communication 2 Grammar	13	<p>□知らないものや人についてたずねたり、いつ・どこなのかをたずねたりすることができる。</p>	<p>[知・技] ・whatやwho, howやwhen, whereを用いた疑問文の形・意味・用法を理解している。 ・whatやwho, howやwhen, whereを用いた疑問文の理解をもとに、ものや人、方法や時、場所をたずねたり答えたりする技能を身につけている。 [思・判・表] ・疑問に思うことを解決したり、知らないものや人について知るために、ものや人、方法や時、場所について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。 [主] ・疑問に思うことを解決したり、知らないものや人について知るために、ものや人、方法や時、場所について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。 [知・技] ・疑問詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・たずねたい内容に応じて、疑問詞を正しく使い分けて質問する技能を身につけている。</p>
7	4	Unit 4 Friends in New Zealand Sounds and Letters 4 Grammar for Communication 3	12	<p>□数や時刻、好きなものについてたずねたり、指示や助言をしたりすることができる。</p>	<p>[知・技] ・How many …? やWhat + 名詞 …? の疑問文、命令文の形・意味・用法を理解している。 ・How many …? やWhat + 名詞 …? の疑問文、命令文の理解をもとに、数や時刻、することなどについてたずねたり答えたり、指示や助言をしたりする技能を身につけている。 [思・判・表] ・おたがいのことをよりよく知るために、数や時刻、することなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたり、指示や助言をしたりしている。 [主] ・おたがいのことをよりよく知るために、数や時刻、することなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたり、指示や助言をしたりしようとしている。</p>
8	stagel	Stage Activity 1 "All about Me" Poster 夏休み特集 Our Summer Vacations 夏の思い出を伝え合おう	4	<p>□自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。</p>	<p>[知・技] ・アルファベットの文字と音の関係と読み書きのコツを理解している。(L・R・W) ・アルファベットの文字と音の関係と読み書きのコツの理解をもとに、単語を読んだ思自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて情報を整理してつながりのある文章でポスターを書いている。 [思・判・表] 自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて情報を整理してつながりのある文章でポスターを書いている。 [知・技] ・動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・夏の思い出について、動詞の過去形などを用いて伝え合う技能を身につけている。 [思・判・表] ・おたがいのことをよりよく知るために、夏休みをしたことについて、簡単な語句や文を用いて絵日記を書いている。 [主体] ・おたがいのことをよりよく知るために、夏休みをしたことについて、簡単な語句や文を用いて絵日記を書くこととしている。</p>
9	5	Unit 5 My Brother in Hawaii Real Life English 1 コミュニケーション Grammar for Communication 4	13	<p>□自分と相手以外の人やものについて、たずねたり伝えたりすることができる。</p> <p>□コマースルを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。</p> <p>□三人称単数現在形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめることができる。</p>	<p>[知・技] ・三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。 ・三人称単数現在形の文の理解をもとに、自分と相手以外の人やものなどについてたずねたり答えたりする技能を身につけている。 [思・判・表] ・クラスメートなど身近な人の魅力をほかの人に知ってもらうために、その人について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。 [主体] ・クラスメートなど身近な人の魅力をほかの人に知ってもらうために、その人について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p>
10 11	6	Unit 6 A Rakugo Performer from the U.K. Real Life English 2 友達の家で Grammar for Communication 5	15	<p>□身近な人や有名な人について知ってもらうために、その人の特徴などについて伝えることができる。</p> <p>□持ち主がだれであるかを知るために、だれのものかをたずねたり答えたりすることができる。</p> <p>□文化やことば、服装などについてよりよく知るために、インタビュー記事を読んで必要な情報を読み取ることができる。</p> <p>□日本の有名な人やキャラクターについて知ってもらうために、その人物の情報を整理してたずねたり答えたりすることができる。</p> <p>□代名詞の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>[知・技] ・代名詞や疑問詞whose, whichを用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・代名詞や疑問詞whose, whichを用いた文の理解をもとに、人やものについてたずねたり答えたりする技能を身につけている。 [思・判・表] ・自分と相手以外の人やものを持ち主などについて知るために、有名な人やキャラクターについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。 [主体] ・自分と相手以外の人やものを持ち主などについて知るために、有名な人やキャラクターについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。 [知・技] ・身近な人に許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。 ・身近な人に許可を求める表現や依頼する表現の理解をもとに、自分がしたいことや相手に頼みたいことについて、伝えたり、答えたりする技能を身につけている。 [思・判・表] ・したいことや頼みたいことを伝えるために、相手との関係を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしている。 [主体] ・したいことや頼みたいことを伝えるために、相手との関係を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしようとしている。 [知・技] ・代名詞の形・意味・用法を理解している。 ・人やものについて話題を展開する際に、適切な代名詞を使い分ける技能を身につけている。</p>

11 12	7	Unit 7 An Online Tour of the U.K. Real Life English 3 道案内 Grammar for Communication 6	15	<p>□今していることを伝え合うために、現在の動作について説明することができる。</p> <p>□相手が今何をしているかを知るために、現在の動作についてたずねたり答えたりすることができる。</p> <p>□相手からたずねられていることを理解したり、誰かが今していることを知ったりするために、チャットのメッセージから必要な情報を読み取ることができる。</p> <p>□学校や町の雰囲気を知ってもらうために、写真や動画について実況報告をすることができる。</p> <p>□徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができる。</p> <p>□現在進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解している。</li> <li>・現在進行形を用いた文や感嘆文の理解をもとに、人が今していることについてたずねたり答えたり、感動や驚きの気持ちを伝え合う技能を身につけている。</li> </ul> <p>[思・判・表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に学校や町の雰囲気を知ってもらうために、生活の一場面で行っていることや感動や驚きの気持ちを、写真や動画を見せながら、事実や気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話している。</li> <li>・相手に学校や町の雰囲気を知ってもらうために、生活の一場面で行っていることや感動や驚きの気持ちを、写真や動画を見せながら、事実や気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話そうとしている。</li> </ul>
12	8	Unit 8 Think Globally, Act Locally Real Life English 4	12	<p>□世界で起きている問題を知り、自分たちができることについて考えるために、ポスターを読んで要点を捉えることができる。</p> <p>□世界や地域の問題を共有して解決するために、したいことやする必要があることについて、自分の思いを伝えることができる。</p> <p>□レストランなどで、注文をしたり質問に答えたりすることができる。</p>	<p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不定詞(名詞的用法)や(look+形容詞)を用いた文の形・意味・用法を理解している。</li> <li>・不定詞(名詞的用法)や(look+形容詞)を用いた文の理解をもとに、したいことや人やものの様子について伝え合ったり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。</li> </ul> <p>[思・判・表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界や地域の問題をみんなで共有して解決するために、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、その現状を伝え協力を呼びかけるポスターを書いている。</li> <li>・世界や地域の問題をみんなで共有して解決するために、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、その現状を伝え協力を呼びかけるポスターを書こうとしている。</li> </ul> <p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レストランなどで注文をしたり質問に答えたりする表現の意味や働きを理解している。</li> <li>・レストランなどで注文をしたり質問に答えたりする表現の理解をもとに、食事の場面で注文をしたり答えたりする技能を身につけている。</li> </ul> <p>[思・判・表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レストランで希望通りに食事をするできるように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしている。</li> <li>・レストランで希望通りに食事をするできるように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしようとしている。</li> </ul>
12	stag e2	Stage Activity 2 My Hero	4	<p>□好きな名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。</p>	<p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit 8までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。</li> <li>・好きな名人やあこがれの人について、Unit 8までの学習事項を用いて、どんな人かを理解したり、その人についてたずねたり説明したりする技能を身につけている。</li> </ul> <p>[思・判・表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな名人やあこがれの人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、説明したりしている。</li> <li>・好きな名人やあこがれの人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、説明したりしようとしている。</li> </ul>
1	9	Unit 9 Winter Vacation Real Life English 5 旅先からの便り Grammar for Communication 7	11	<p>□過去の出来事伝えるために、自分がしたなどについて説明することができる。</p> <p>□冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事についてたずねたり答えたりすることができる。</p> <p>□相手のことや文化についてよりよく知るために、日本での年越しの思い出についてレポートを読んで必要な情報を読み取ることができる。</p> <p>□おたがいのことをよりよく知るために、クラスメートと冬休みの出来事について、伝え合ったり、たずねたり答えたりすることができる。</p> <p>□旅先からの絵はがきを書くことができる。</p> <p>□一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。</li> <li>・一般動詞の過去形を用いた文の理解をもとに、過去の出来事について伝え合ったり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。</li> </ul> <p>[思・判・表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おたがいのことをよりよく知るために、クラスメートと冬休みの出来事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしている。</li> <li>・おたがいのことをよりよく知るために、クラスメートと冬休みの出来事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。</li> </ul> <p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵はがきを書くときの基本的な構成や表現を理解している。</li> <li>・絵はがきを書くときの基本的な構成や表現の理解をもとに、旅先からの絵はがきを書く技能を身につけている。</li> </ul> <p>[思・判・表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅先での様子を伝えるために、絵はがきを送る相手のことを考えて、旅先からの絵はがきを書いている。</li> <li>・旅先での様子を伝えるために、絵はがきを送る相手のことを考えて、旅先からの絵はがきを書くこととしている。</li> </ul> <p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。</li> <li>・過去の出来事について、一般動詞の過去形を用いて、過去にしたことを伝える技能を身につけている。</li> </ul>
2	10	Unit 10 This Year's Memories Real Life English 6 病院にて Grammar for Communication 8	12	<p>□過去の状態や気持ち、過去のある時点でしていたことについて説明することができる。</p> <p>□症状やこれまでの出来事などを伝えることができる。</p> <p>□be動詞の過去形と過去進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・be動詞の過去形や過去進行形、There is [are] ...を用いた文の形・意味・用法を理解している。</li> <li>・be動詞の過去形や過去進行形、There is [are] ...を用いた文の理解をもとに、過去の状態や気持ち、過去のある時点でしていたことなどについて伝え合ったり、たずねたり答えたりする技能を身につけている。</li> </ul> <p>[思・判・表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の出来事や行事での思い出を残すために、体験したことや感じたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて日記を書いている。</li> <li>・日常の出来事や行事での思い出を残すために、体験したことや感じたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて日記を書こうとしている。</li> </ul> <p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体調をたずねたり、病気の症状を伝えたりする表現の意味や働きを理解している。</li> <li>・体調をたずねたり、病気の症状を伝えたりする表現の理解をもとに、体調をたずねたり症状を伝えたりする技能を身につけている。(S1)</li> </ul> <p>[思・判・表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院で診察してもらうために、相手の体調をたずねたり、自分の体の症状を伝えたりしている。</li> <li>・病院で診察してもらうために、相手の体調をたずねたり、自分の体の症状を伝えたりしようとしている。</li> </ul> <p>[知・技]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・be動詞の過去形や過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。</li> <li>・過去の状態やある時点で動作について、be動詞の過去形や過去進行形を用いて、過去の状態や気持ち、ある時点でしていたことなどについて伝える技能を身につけている。</li> </ul>

3	stage3 Stage Activity 3 My Favorite Event This Year Let's Read Gon, the Fox	5	<input type="checkbox"/> 思い出に残った出来事について発表することができる。  <input type="checkbox"/> 物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。	<p>[知・技]          ・Unit 10までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。          ・一年間で思い出に残った出来事について、Unit 10までの学習事項を用いて発表する技能を身につけている。</p> <p>[思・判・表]          ・一年間で思い出に残った出来事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話している。          [主体]          ・一年間で思い出に残った出来事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話そうとしている。</p> <p>●ビデオレター ●スピーチ          ★思い出に残った出来事 ▼発表する          ■声、視線、身振り、掲示物などを工夫して発表する</p> <p>[知・技]          ・時間の経過や場面と心情の変化を捉えた読み方を理解している。          ・時間の経過や場面と心情の変化を捉えた読み方の理解をもとに、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取る技能を身につけている。</p> <p>[思・判・表]          ・物語を楽しんで鑑賞するために、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりしている。          [主体]          ・物語を楽しんで鑑賞するために、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりしようとしている。</p>
		140	合計授業時間数	